

大正十三年創立

白日会創立百周年記念展

Hakujitsukai Art Exhibition since 1924

3月21日(木)～4月1日(月)



令和六年 2024 出品目録

絵画・彫刻

早見表付き 12P

国立新美術館

2階 2A・2B・2C・2D

会長挨拶・白日会について……………	1P
白日会の審査と展示、選抜の方法……………	2P
白日会創立百周年記念展審査員・審査所感・ 受賞者・推挙者・一般入選者……………	3～4P
目録……………	5P
早見表……………	12P
白日会創立百周年記念展・巡回展・支部一覧…	14P

白日会創立百周年記念展を迎えて

会長 中山 忠彦

二〇二四年、令和六年三月を以て、白日会は創立百周年記念展を迎えた。

関東大震災の翌年に第一回展。奇しくも今年は元日早々に能登の大震災に見舞われた。その一世紀の間、日本は戦争の試練を受け、歴史的転換期を迎えることになる。

創立以来、それぞれの時代を支えて来た諸先輩の努力によって、今に至る歴史があるが、私は会員の一人として個人的な関わりを記すに留める。

一九五四年春、大分県立中津南高校を卒業と同時に上京し、幸運にも知人から伊藤清永先生を紹介され、折しも伊藤絵画研究所の開設と重なり、乞われて事務手伝い兼、内弟子として生活を共にさせて頂くことになる。

私は芸大一浪中であったが、「芸大を出たところで、高校の教師になるのがおちだ」と説得され、進路変更となった。

白日会三十回展当時は、何時解散してもおかしくない程の惨状を呈しており、伊藤先生宅に幹部が集まっては議論が重ねられていた。一転して継続に転じた経緯を覚えてはいないが、当時東京芸大在学中の野田弘志を私が誘い、次いで深澤孝哉、阿方稔、小島俊男が加わって急に活気づいて来た。彼等は日展には出品せずに、会はハイブリッド構成となり刺戟を重ねることで今日に至っている。

日展系団体では他に類例は無く、特異な存在であり、活性化の一因でもある。

写実を掲げる白日会を他と峻別する点は、新約聖書から引用した「見えるものを通して見えないものを描く」を会の理念として掲げたことにある。それはコリント人への十二の手紙から抄出したもので、現在に至る白日会の基本姿勢を示している。

輩出している次世代が、次なる百年をさらに豊かに彩って呉れるに違いない。期待は高まるばかりである。

2024年3月吉日

白日会について

大正12年(1923)欧遊の帰途にあった中澤弘光は同船に乗り合わせた川島理一郎と出会う。話を深める内、混迷にあえぐ当時の日本洋画壇の将来に心を痛め、この時、中澤と共にあった小寺健吉と鈴木良治からフランス風の小研究所設立構想が提案される。皆で意気投合し、「研究団体」的な新結社の創立を誓ったのは、船がちょうどインド洋上にさしかかった頃であった。

彼らからの呼びかけで同志18名が集まった矢先の9月、図らずも関東大震災が発生し首都は灰燼に帰す。人心喪失動揺の極みにあった最中、先の志をもって美術の復興と普及を目指した白日会は、翌年の大正13年(1924)正式結成する。なお「白日」の名は、皆それぞれに提案した名称の中から岡本一策が力強いと採用された。同年6月に日本橋三越で第1回展を開催し、第2回展からは公募展として復興進む上野に会場を移し、中澤弘光を首長に富田温一郎が補佐、吉田三郎が彫刻部を率いる体制にて、主に帝展に出品する作家と在野団体の出品作家が集う超党派的な会として独自のありようを築く。

大戦末期に多くの美術団体が解散する中、当会は第22回展の延期を決定したものの翌年にはいち早く再開し、数少ない長命の団体となる。しかし戦後の新思潮美術の中で「ネオ・アカデミズム」を標榜し孤軍奮闘するも機は熟さず、さらに会の中心者であった富田温一郎が歿し、当会は解散の危機を迎えた。そうした中で、前会長の伊藤清永と小堀進や平松譲ら、そして彫刻の中村晋也らを中心に、「研究団体」と「写実精神」を元として、健全自由な作家集団という創設の意図を受け継ぎながら再興を果たすに至る。

現在は、平成14年(2002)に会長に選出された中山忠彦を中心に、かつての「ネオ・アカデミズム」を脱皮し、鮮明に「写実」を標榜し、「見えるものを通して、見えないものを描こうとする」理念に結び、先達の精神をさらに確かなものとしながら、作家それぞれに伝統と進取の気性を尊びつつ日ごとその研鑽に励み、絵画と彫刻の「研究団体」としての姿を追求し続けている。

略史

- 大正12年(1923) 中澤弘光と川島理一郎、小寺健吉と鈴木良治により白日会が構想され同志を募る。
9月に関東大震災起こる。
- 大正13年(1924) 中澤弘光・川島理一郎・富田温一郎・吉田三郎・南薫造・辻永・小寺健吉・笠原靱・栗原忠二・鈴木良治・鈴木秀雄・相馬其一・近藤浩一路・岡本一平・池部鈞・北島浅一・柚木久太・三上知治の18名を創立会員として、1月に本会を正式結成、6月に日本橋室町の三越にて第1回展を開催。
- 大正14年(1925) 上野公園竹之台陳列館にて第2回展を公募展として開催。
- 大正15年(1926) 東京府美術館開館、第3回展を同会場にて開催。
- 昭和20年(1945) 戦局悪化のため多くの美術団体が解散となる中、第22回展の延期を決定。8月に終戦。
- 昭和21年(1946) 東京都美術館にて、新生日本美術の発足を標榜し、第22回展を開催。
- 平成20年(2008) 国立新美術館開館、第84回展を同会場にて開催。
- 令和2年(2020) 新型コロナウイルス対策の為、一般公開は行わず、第96回展を開催。



八咫鳥

八咫鳥やたがらすは古事記と日本書紀に登場し、天より遣わされ神武天皇の東征を導いた鳥として知られている。「咫」とは人の手の親指と中指を広げた時の長さ、「八咫」とは「大きい」という意味であり、転じて「立派な」あるいは「ありがたい」という意味を持つ。

八咫鳥は太陽神の象徴であり、天照大御神の分身であり、導きの働きをする。しかし古事記や日本書紀には八咫鳥が三本脚との記述は無く、古代中国で用いられた太陽に住む三本脚の鸛の図案が本邦に伝来したものとされる。

伝承では川島理一郎の会職の転写とされた。白日会は最初「青天白日」の図案を用いていたが、第6回展以降に村上鉄太郎と野口良一呂が「八咫鳥」の図案を提案し採用され、現在に至る。

白日会の審査と展示、選抜の方法 2024年3月

一 審査について

●審査委員

審査委員長

常任委員より、会長を中心とした常任委員会により推薦され、会員総会にて承認された、絵画部と彫刻部それぞれ審査委員長を1名置く。

特別賞選考委員

内閣総理大臣賞 選考委員として美術評論家1名に委嘱する。

文部科学大臣賞 選考委員として美術評論家1～2名に委嘱する。

審査員

全ての常任委員は審査員となる。(絵画部)

常任委員会によって優秀な若干名の会員が当年度ごとに選抜され、会員総会により承認された後、当年度の審査員となる。(絵画部・彫刻部)

●本会審査会

審査委員長と審査員により構成され(絵画部・彫刻部)、一般応募作品の審査、会員・準会員・会友の推挙の審査、白日賞、準会員奨励賞、会友奨励賞、一般佳作賞、富田温一郎賞(絵画のみ)の選定を行う。

●会長を委員長とした選考委員会

会長を中心に主に常任委員により構成され、特別賞他、法人寄託賞を選定する。他に、地方展作品の選抜、各選抜展の選抜を行う。

一 一般応募作品の鑑別について

本会に展示されるに相応しい作品として、審査に出席した本審査会の審査委員の内、過半数の賛成と、審査委員長の承認によって、入選となる。(絵画部・彫刻部)

一 推挙について

本会の会員・準会員・会友に相応しい作品および作家として、審査に出席した本審査会の審査委員の内、過半数の賛成と、審査委員長の承認によって推挙される。推挙者は会へ記名料の納入によって推挙が確定する。(絵画部・彫刻部)
※詳細は定款3章7条

一 賞について

特別賞

内閣総理大臣賞

出品作品中、最優秀と認められた作品に対して授与される。本会が委嘱した美術評論家1名により選定される。

美術評論家：瀧俣三先生

文部科学大臣賞

出品作品中、極めて優秀と認められた作品に対して授与される。本会が委嘱した美術評論家1～2名により選定される。美術評論家：土方明司先生

SOMPO美術館賞

「将来性ある優れた美術家を表彰し、その制作意欲を刺激することで日本の美術界が持続的に発展していくことを目的とする」として、公益財団法人SOMPO美術財団より、当会に委託された賞。平面作品にて将来を期待される60歳以下の出品者に授与される。会長を中心とした選考委員会により選定される。(絵画部より1名)

中澤弘光賞

創立会員中澤弘光先生を記念する賞。文化功労者の年金により基金が創設された。長年にわたり会に貢献した功労者に授与される。会長を委員長とする選考委員会により選定される。(絵画部または彫刻部より1名)

富田温一郎賞

創立会員富田温一郎先生を記念する賞。ご遺族よりのご寄付により基金が創設された。新会員推挙者中、最優秀と認められた作品に対して授与される。会長を委員長とする選考委員会により選定される。(絵画部より1名)

吉田三郎賞

創立会員吉田三郎先生を記念する賞。ご遺族よりのご寄付により基金が創設された。長年にわたり会に貢献した功労者に授与される。(彫刻部より1名)

伊藤清永賞

伊藤清永先生(文化勲章受章)を記念する賞。ご遺族よりのご寄付により基金が創設された。出品作品中、優秀と認められた作品で、長年にわたり会に貢献した功労者に授与される。

平松譲賞

平松譲先生を記念する賞。ご遺族よりのご寄付により基金が創設された。出品作品中、優秀と認められた作品で、長年にわたり会に貢献した功労者に授与される。

八咫鳥賞

当会が会章とする導きの鳥である八咫鳥の名を冠する取闘功労賞。会友推挙時から連続50年在籍した会員・準会員・会友の全ての者に対し、当会にて長年にわたり研鑽を重ね健闘し、当会を導き支え続けてきたことを称え、授与される。

会員賞

会員の出品作品中、会長を委員長とした選考委員会により最優秀と認められた作品に対して授与される。ただし常任委員と顧問は含まず。(絵画部または彫刻部より1名)

創立百周年記念賞

白日会百年の歴史を代表する作家に授与される。(絵画部・彫刻部より各1名)

会賞

白日賞

一般入選者と会友の出品作品中、最優秀と認められた作品に対して授与される。本会審査委員会により選定される。

準会員奨励賞

準会員の出品作品中、極めて優秀と認められた作品に対して授与される。本会審査委員会により選定される。

会友奨励賞

会友の出品作品中、極めて優秀と認められた作品に対して授与される。本会審査委員会により選定される。

一般佳作賞

一般入選者の作品中、優秀と認められた作品に対して授与される。本会審査委員会により選定される。(絵画部と彫刻部よりそれぞれ若干名。受賞者が若手作家の場合は「新人賞」の称号が与えられる場合がある)

法人寄託賞

法人名を冠した賞。本会をご援下さる法人より寄託され、有望新人に与えられる。百貨店賞と画廊賞に分類される。※99回展に改訂

百貨店賞

近鉄百貨店賞・高島屋賞・大丸松坂屋百貨店賞(並びは賞開設順)寄託代表者の推薦にもとづき、会長を委員長とした選考委員会により選定される。(絵画部より各1名)

画廊賞

梅田画廊賞・関西画廊賞・大有美術賞・美岳画廊賞・ギャラリー大井賞・瀧川画廊賞・ギャラリーアーク賞(並びは賞開設順)(絵画部より各1名)

画廊賞の選定について

①会長を委員長とした選考委員会により選定される賞。
美岳画廊賞・ギャラリーアーク賞

②主に関西地区在住の出品者を対象とし、会長を委員長とした選考委員会により選定される賞。

関西画廊賞・ギャラリー大井賞

③寄託代表者の推薦にもとづき、会長を委員長とした選考委員会により選定される賞。

梅田画廊賞・大有美術賞・瀧川画廊賞

副賞

法人・個人より寄託され、本会の賞の副賞として与えられる。

ホルベイン賞(白日賞/ホルベイン画材株式会社)

クサカベ賞(白日賞/株式会社クサカベ)

マツダ賞(会賞のいづれか/松田油絵具株式会社)

平澤篤賞(会賞のいづれか/ご遺族のご寄付による副賞)

シュミンケ・ラファエル賞(原則 会賞の水彩/株式会社丸善美術商事)

一 陳列について

陳列委員長

常任委員より選出される。会長を中心とした常任委員会により推薦され、会員総会にて承認された陳列委員長1名を置く。(絵画部・彫刻部)

出品作品の部屋割りは、会長を中心に陳列委員長と常任委員により行われる。

(本審査会が不適当と認めた作品は本部あずかりとなり、陳列されない場合がある)

展示配置は、会長を中心に陳列委員長と常任委員の指導のもと、常任委員と会員による各展示室の主任と、会員・準会員・会友から構成される展示係により行う。

一 地方展作品の選抜について

会長を委員長とした選考委員会が当該年度の本展作品より地方展作品を選抜する。

名古屋展 本展より選抜された地方展作品と、本展に展示された、主に中部支部からの出品者による作品が展示される。本部指導のもと、中部支部が運営する。
関西展 本展より選抜された地方展作品と、本展に展示された、主に関西支部からの出品者の作品が展示される。本部指導のもと、関西支部が運営する。

一 選抜展について

三越会員選抜展「英英紅線」— 日本橋三越

常任委員の出品他、会長を委員長とした選考委員会により、会員から優秀者を選抜する。(公式選抜展)

明日の白日会展 — 日本橋高島屋

会長を委員長とした選考委員会により、当年度の本展作品の若手出品者(原則50歳以下)の内、優秀者を選抜する。(公式選抜展)

近鉄会員選抜展・白瀧会展 — あべのハルカス近鉄本店

近鉄会員選抜展(隔年)

常任委員の出品他、会長を委員長とした選考委員会により、会員の優秀者と関西支部会員の優秀者を選抜する。(公式選抜展)

白瀧会展(隔年)

会長を委員長とした選考委員会により、会員の優秀者と関西支部会員の優秀者を選抜する。(準公式選抜展)

デッサン展 — 永井画廊

常任委員の出品他、会長を委員長とした選考委員会により、会員から優秀者を選抜する。(準公式選抜展)

白翔会展 — 松坂屋名古屋店

会長を委員長とした選考委員会により、優秀な若手作家を選抜する。(準公式選抜展)

白日会創立百周年記念展 審査委員

絵画部審査委員長	中山 忠彦						
彫刻部審査委員長	山本 眞輔						
特別審査員	瀧 悌三	土方 明司					
絵画部 (常任委員)	有田 巧	池田 良則	伊藤 晴子	大友 義博			
	岡田 高弘	熊谷 有展	斎藤 秀夫	高梨 芳実			
	寺久保文宣	中谷 晃	広田 稔	丸山 勉			
彫刻部 (常任委員)	池川 直	柴田 良貴*	清家 悟	堀内 秀雄*			
(顧問)	峯田 義郎*						
(会員)	石崎 義弘	広沢 邦子	※は審査欠席				
絵画部陳列委員長	中山 忠彦						
彫刻部陳列委員長	山本 眞輔						

審査所感

絵画部審査所感

創立百周年を迎えた本年、96回展より続いた感染症も収まり、当会のコロナ禍における若手応援の為97回展から施行した“35歳以下の出品料無料”の施策自体は昨年で終了しましたが、今回35歳以下の出品者は応募者も入選者も前年を上回りました。そして今回が初出品という方をはじめ継続して応募し挑戦し続けている多くの一般出品者より60名の新入選者があることを嬉しく思います。

絵画部では、従来より記念展の審査においては常任委員のみで行う方針であり、今回は一般応募者254名(270点)中185名の入選、およそ73%の入選率となり昨年の65%を上回りましたが、それは一般出品者の作品レベルが一様上がった為という感を受け、会友推荐者も35名と例年の25名より多くありました。

白日賞をはじめとする「会賞」においては、賞候補となるにも、審査員の過半数の賛成と審査委員長の承認により先ず候補作品として選ばれ、それらの作品を審査会場に一堂にならべ、審査員の投票や挙手とディスカッションを重ねながら徐々に絞り込みつつ、審査会の総意としての授賞となるような方法にて厳正に選定されます。そして、その最終候補に残った作品には全て、展示会場の作品キャプションにて「賞候補」と記載されます。

白日賞は接戦となり、惜しくも届かなかった方々が一般佳作賞となりました。準会員奨励賞も甲乙つけがたい2点が受賞となりました。



審査風景

本年は準会員推荐31名、会員推荐39名と例年より多くの推荐がありました。それは百周年に向かう情熱と水準を満たす出品作品が特に多かったことにあるのではないかと考えられます。

なお、「特別賞」(富田温一郎賞を除く)と「法人寄託賞」の審査は3月19日の陳列日に行い、この度の鑑審査とあわせ百周年に相応しい審査結果、そして展示となる事と思います。

絵画部 常任委員会

彫刻部審査所感

百周年展を迎えた白日会彫刻部は、応募新人も倍増し、充実した展覧会となった。

白日賞の佐々木さん「還元・θάνατοςタナトス」は、斬新なすがすがしさを感じさせる作品であり、思いきった作品構成に好感もてる。吉田三郎賞の坂本さんは、堅実な技法を自然体の中で駆使した力作といえる。会員に推荐された谷口さん「双眸II」は木彫の本質をあらためてみせてくれる作品である。



審査風景

描写の基礎をふまえて永く続いてきた白日会の伝統は応募作品の中にも脈々と引き継がれているということを感じた審査であり、これからの百年に向けての作家の一つの方向をあらためて確認できた審査であった。

彫刻部審査主任 山本 眞輔

白日会創立百周年記念展 授賞者

特別賞

内閣総理大臣賞	牧内 則雄	(絵画)	愛 知
文部科学大臣賞	中谷 晃	(絵画)	千 葉
SOMPO美術館賞	宇田川 格	(絵画)	埼 玉
中澤弘光賞	有田 巧	(絵画)	東 京
富田温一郎賞 (副賞平澤篤賞)	河野 建作	(絵画)	千 葉
吉田三郎賞	坂本 健	(彫刻)	熊 本
伊藤清永賞	中山 忠彦	(絵画)	千 葉
平松讓賞	熊澤真紀子	(絵画)	神奈川
会 員 賞	吉成 浩昭	(絵画)	東 京
創立百周年記念賞	中山 忠彦	(絵画)	千 葉
創立百周年記念賞	中村 晋也	(彫刻)	鹿 児 島

八咫鳥賞(特別賞)

【推荐回展 50回展】

五月女政巳	(絵画)	栃 木
久恒 廣義	(絵画)	東 京

会賞

白日賞 (副賞ホルベイン賞)	鈴木 亜麻	(絵画)	大 阪
白日賞 (副賞クサカベ賞)	二木ゆき子	(絵画)	山 口
白日賞	佐々木シュウジ	(彫刻)	大 阪
準会員奨励賞 (副賞マツダ賞)	田中 真季	(絵画)	熊 本
準会員奨励賞 (副賞ジュミンケ・ラファエル賞)	井口 和夫	(絵画)	大 阪
準会員奨励賞	谷口 重人	(彫刻)	鹿 児 島
会友奨励賞	田丸 佳子	(絵画)	愛 知
一般佳作賞	伊藤 春樹	(絵画)	長 野
一般佳作賞	川路 桐耶	(絵画)	熊 本
一般佳作賞	瀬川 洋文	(絵画)	東 京
一般佳作賞	友利 郁也	(絵画)	千 葉
一般佳作賞	仁木 聖子	(絵画)	北 海 道
一般佳作賞	田淵 智哉	(彫刻)	鹿 児 島

法人寄託賞

【百貨店賞】

近鉄百貨店賞	吉間 春樹	(絵画)	千 葉
高島屋賞	津絵 太陽	(絵画)	東 京
大丸松坂屋百貨店賞	友利 郁也	(絵画)	千 葉

【画廊賞】

梅田画廊賞	三箇 大介	(絵画)	兵 庫
関西画廊賞	中島 健太	(絵画)	神奈川
大宥美術賞	朝永 丁心	(絵画)	愛 知
美岳画廊賞	松崎 夏実	(絵画)	千 葉
ギャラリー大井賞	松本 貴子	(絵画)	奈 良
瀧川画廊賞	大沼紘一朗	(絵画)	埼 玉
ギャラリーアーク賞	田中 真季	(絵画)	熊 本

白日会創立百周年記念展 推挙者

●会員推挙

【絵画】浅尾 順子、井口 和夫、稲垣 晴代、岩崎 喜美子、岩本 将弥、植村 千尋、大窪 ひとみ、大根田 登美子、小野 久子、加藤 卓有、鎌谷 浦有、岸野 慎太郎、児島 小代、小林 コロバツチエ、佐藤 眞衣、城代 成美、新藤 則子、杉若 秋津、高橋 中真、田中 永尾、徳長 圭子、中島 みどり、中西 志男、中村 富志、中山 十六、鍋田 忠彦、西澤 幸子、服部 としこ、船田 昌宏、丸山 宗人、宮崎 由起、村社 元太、八木 幸子、吉田 裕榮、渡邊 裕榮、【彫刻】谷口 重人

佐々木 堅毅、江佐 均博、木伊 保充、沈尾 田丸、鈴木 長友、園田 西川、玉木 丸山、田丸 澄山、長友 福澄、西川 松尾、山上 村下、山根 かほる、吉村 瑞紀、【彫刻】佐々木 シュウジ

●会友推挙

【絵画】伊藤 利春、伊藤 春樹、大野 陽子、奥平 英二、加藤 貢、川路 桐耶、北村 正孝、木村 喜孝、熊谷 直美、香焼 穂佳、多佳子、下川 道子、瀬川 亜麻、赤森 政継、高友 圭郁、豊浦 由子、中村 壽子、仁澤 敏哲、濱本 優希、平山 二木、松崎 盛仁、松村 好夫、水落 明俊、弓山 温季、吉川 亮子、吉野 仁太郎、好村 直行、汪 洪廷、【彫刻】該当者なし

●準会員推挙

【絵画】赤堀 祐子、芦田 宏平、足立 良子、伊藤 英二、伊藤 大悟、稲垣 元子、岩本 澄子、大塚 麗子、帯金 正子、川原 豪誠、川越 直子、河菜 喜義、久野 義弘、佐伯 弘子、東大東、京大阪、大阪京、木岡重、岡島、三福、重島、橋長、山崎、大崎、千坂、千岡、静東、長崎、静愛、熊鹿、千宮、大北、静長、愛橋、奈川、神奈川、静青、鹿児島、岡庫、北海道、北海、三静、岡野、京島、知葉

白日会創立百周年記念展 一般入選者

(順不同・〇印初入选)

絵画部

応募者数254名 入選者数185名 (初入選者数60名)
応募点数270点 入選点数185点 (初入選点数60点)

●北海道

大崎 美和子、加世 堂光子、加藤 貢、鈴木 麻美、〇仁木 聖子、沼田 宏典、〇浜地 彩、吉田 亮子

●青森県

吉野 仁太郎

●宮城県

高森 圭子

●山形県

伊藤 利春、北村 正敏、小関 清夫、〇松平 一民

●福島県

〇福永 真久

●茨城県

〇村上 裕

●栃木県

今地 輝武、木村 喜孝、菅野 泰史、〇大門 美和、田淵 禮子、榎山 いさ子、〇藤本 夢、水落 珠歩、〇宮本 珠歩

●埼玉県

石橋 ちろ、斎藤 瑞枝、篠原 達幸、高橋 正雄、〇田口 舞、〇津藤 美貴子

●千葉県

相澤 健介、〇荒木 裕、小熊 杏奈、〇甲斐 京子、栗林 伸一、香焼 直美、後藤 拓友、利郁也、根尾 真理子、〇松崎 夏実、松本 多恵子、的場 好夫、渡部 哲也、汪 洪廷

●東京都

〇池本 容子、石田 賢礼、〇伊藤 夏海、〇内海 巧三、国本 青山、〇熊谷 佳子、小池 真、小早川 洋子、坂本 直美、佐内 啓二郎、庄 道子、〇瀬川 洋文、〇田中 廣悦、長島 真之、濱谷 映子、〇藤 まなみ、本田 恵子、馬 殿財、増田 豊、〇山本 真矢、〇和田 稔

●長野県

伊藤 春樹、竹内 翔太、長谷川 靖、増田 茂子、南沢 吉子

●岐阜県

石原 久子、稲葉 彰、岩萩 裕司、田中 茂

●静岡県

〇高柳 洋子、西澤 敏造、〇見浪 良子、安本 良雄

●愛知県

浅井 恵子、〇浅田 稔、〇浅原 舞、〇上野 由道、〇神谷 孝夫、駒田 穂、〇鈴木 雅治

●神奈川県

〇青木 利江子、足立 章子

〇関戸 幸子、〇堀田 実、〇水野 伊津子、横江 裕子

●三重県

奥平 英二、諏訪 美恵、〇柳川 としえ

●滋賀県

山下 晃平

●京都府

沖田 玲花、菊井 あきゆき、〇柴田 愛禾、高嶋 直人、〇中村 龍二、福田 琴音、〇藤岡 寿子、〇山下 剛

●大阪府

〇稲森 伸治、宇賀 正人、〇柴田 果歩、〇鈴木 亜麻、〇田中 厚視、〇道東 清司、豊浦 由子、〇中野 淳也、野田 雅城、目幸 文範、〇山田 羊子、吉村 和久

●広島県

〇打越 美菜、〇新原 静香、本田 彰代、〇小珠 極禾

●山口県

石川 近利、二木 ゆき子

●愛媛県

弓山 俊一

●福冈県

川上 則之

彫刻部

応募者数4名 入選者数4名 (初入選者数1名)
応募点数4点 入選点数4点 (初入選点数1点)

●大阪府

紀平 佳代、永山 十美子

●兵庫県

〇伊賀 上裕介

〇藤田 得男、松本 泰生、丸尾 邦典

●奈良県

木内 宏、下川 多佳子、〇田中 千幸、佃 正義、辻 登代子、中西 靖記、東本 光司、〇平田 有加、吉岡 諒二、吉村 美千代

●鳥取県

〇梅田 寿彦

●島根県

伊藤 遙

●岡山県

村下 友紀

●広島県

〇打越 美菜、〇新原 静香、本田 彰代、〇小珠 極禾

●山口県

石川 近利、二木 ゆき子

●愛媛県

弓山 俊一

●福冈県

川上 則之

●長崎県、栗山 ルリ子、中村 壽子、西村 瑞季、野副 喜美代、平山 優希、山根 順子、吉川 温季

●熊本県

荒木 沙妃、糸数 日呼、川路 桐耶、下城 賢一、〇出口 駿平、松尾 勇氣、松村 盛仁、宮川 拓也

●大分県

大野 陽子

●宮崎県

小川 萩月、〇黒木 さつき、柳原 真由美

●鹿児島県

〇有村 美緒子、〇若松 勇斗

目 録

(◎印…会員 ○印…準会員
△印…会友 無印…一般入選)

第一室 (絵画)

- 1 花とカフカ ◎吉間 春樹 千葉
- 2 落城 ◎亀山 裕昭 千葉
- 3 黎明 ◎熊谷 有展 熊本
- 4 雨 ◎広田 稔 神奈川
- 5 ANNA ◎高梨 芳実 静岡
- 6 瑞花の庭園 ◎中谷 晃 千葉
- 7 夢のつづき ◎大友 義博 東京
- 8 飛べない男の記憶 ◎岡田 高弘 茨城
- 9 ECHO—裸婦と猫 ◎寺久保文宣 埼玉
- 10 雛日誌 水◎有田 巧 東京
- 11 孤愁の園 ◎山本 大貴 東京
- 12 湖畔の森 ◎西谷 之男 静岡
- 13 夜の守護者 ◎和田 直樹 千葉
- 14 White Rose ◎河野桂一郎 兵庫
- 15 春のシグナル ◎吉住 裕美 埼玉
- 16 Appreciate 鈴木 亜麻 大阪
- 17 猫の居場所 二木ゆき子 山口
- 18 怠惰で優雅な日 ◎吉成 浩昭 東京
- 19 朝陽に煌めく雪化粧 ◎関口 雅文 東京
- 20 匿名の地平線-ver. monochrome- ◎中島 健太 神奈川
- 21 Preparation ◎今井 喬裕 東京
- 22 Late Summer ◎木原 和敏 広島
- 23 a little story ◎宇田川 格 埼玉
- 24 Secret Garden ◎長谷川晶子 千葉
- 25 勝利の日 ◎曾 剣雄 愛知

第二室 (絵画)

- 26 黒い静物 ◎丸山 一夫 新潟
- 27 風光る ◎小野 月世 東京
- 28 意志 ◎大沼紘一朗 埼玉
- 29 庭の父と母 ○元田 太 神奈川
- 30 月の道と造船所—尾道風景 ◎果醐季乃子 東京
- 31 セッション ◎原 太一 千葉
- 32 白庭—reverie— ◎久保 尚子 東京
- 33 呼福 ◎佐藤 陽也 東京
- 34 陽だまり ◎鏡 泰裕 東京
- 35 威風堂々 ○田中 真季 熊本

- 36 着物を楽しむ 仁木 聖子 北海道
- 37 Aquamarine 友利 郁也 千葉
- 38 窓辺のひとつ ◎白田 彩乃 神奈川
- 39 シャープナインス ◎西浦 慎吾 兵庫
- 40 雪明かり ○岩本 将弥 福岡
- 41 夕日ヶ浦 ◎三箇 大介 兵庫
- 42 装い △田丸 佳子 愛知
- 43 界 ◎津絵 太陽 東京
- 44 白雪に眠る ◎福井 欧夏 東京
- 45 1週目の探求 ◎松本 実桜 佐賀
- 46 静寂の中で ◎朝森 武 千葉
- 47 浴室 川路 桐耶 熊本

第三室 (絵画)

- 48 この惑星を訪れているだけ ○中村 彰吾 大阪
- 49 咲き定まりて静かなり 国本 青山 東京
- 50 INFINITY ◎山内 大介 愛知
- 51 Notice of hope ○西田 佳世 熊本
- 52 冬の清水旭光 菊井あきゆき 京都
- 53 熱帯夢想綵絵芭蕉園 ◎宮崎 宗人 神奈川
- 54 礼讃 田口 舞 埼玉
- 55 汀 ◎友清 大介 神奈川
- 56 鎮守の森 △村上 紘一 岩手
- 57 紡ぐ。 ◎山本 周 大阪
- 58 思い出の帰り道「帰宅」 松村 盛仁 熊本
- 59 Autumn Leaves (EMクラブ幻想) ◎廣瀬 順子 神奈川
- 60 晩夏 浅原 舞 愛知
- 61 ほやけた底 松崎 夏実 千葉
- 62 保護猫 ○河野 建作 千葉
- 63 夜話 糸数 日呼 熊本
- 64 GIFT ◎柳田也寿志 熊本
- 65 想いを馳せる △芦田 宏平 兵庫
- 66 ゆったり昼下がり ◎伊勢田理沙 埼玉
- 67 フランス壺のある室内 ○児島慎太郎 岡山
- 68 海響 ◎長船 善祐 大分
- 69 花筵 △朝永 丁心 愛知
- 70 Zodiac Sign + S ◎大路 誠 兵庫
- 71 変わらないものⅡ 平山 優希 長崎
- 72 寄寓の友 福田 琴音 京都
- 73 木立が見る夢 ◎永田 和之 熊本
- 74 かわたれ時 長内 絵海 神奈川
- 75 うららかな季節に導かれて 福永 真久 福島
- 76 ボレロ ◎杉本 幸江 神奈川

- 77 Overlap—Jellyfish △吉村 瑞紀 長崎
- 78 目線 水△伊藤 大悟 埼玉
- 79 市電のある風景 宮川 拓也 熊本
- 80 永華 伊藤 遥 島根
- 81 My Blue Back Pages ○池田 宏介 京都
- 82 万霊の記し ○中山 十六 岡山
- 83 深層 ◎植野 綾 熊本
- 84 Door ○村社 由起 京都
- 85 Pandora ◎松本 貴子 奈良
- 86 制作 ○小野 大輔 長崎
- 87 この道を行く 中村 龍二 京都
- 88 姫林檎と物語 ◎朝日 夏実 大阪
- 89 J.S-J.R 赤 政継 神奈川
- 90 凌霄花遊蝶図 ◎山本 健 東京
- 91 碧のゆらめき 吉川 温季 長崎
- 92 おとなとこども ◎永瀬 美緒 東京
- 93 私たちの願い ○石濱阿里紗 奈良
- 94 LONG TIME AGO ◎納 義純 神奈川
- 95 ほとぼり ◎今利 美咲 熊本
- 96 花柄のワンピース 弓山 俊一 愛媛
- 97 「停止」 ◎嶋中 俊文 東京
- 98 言葉のおくりもの ○小野 彩華 神奈川
- 99 窓の光 ◎港井 里佳 千葉
- 100 ひとつとき ○田中 秀敏 大阪
- 101 Touch of Night △車戸 優子 岐阜
- 102 街の面影 山下 剛 京都
- 103 14 escapism ○佐藤真衣子 東京
- 104 80's 稲森 伸治 大阪
- 105 母のピアノ ◎鈴木 真治 埼玉
- 106 あふれる ◎的崎 裕子 岡山
- 107 里の白雪 松本 泰生 兵庫
- 108 大穴穴遅神と刺国若比売 ◎三村 稔 愛知
- 109 君と過ごす時間 △渡邊 由美 愛知

第四室 (絵画)

- 110 民族衣装の少女 遺作◎長澤 和子 埼玉
- 111 風の風景 遺作◎阿方 稔 東京
- 112 想い 遺作◎草壁 隆 愛知
- 113 卯月・山形 遺作◎乙黒 久 埼玉
- 114 紫の振袖 △玉木 充 岐阜
- 115 寄り添う ◎三輪 修 愛知
- 116 Toy Cars Racing ◎丸山 勉 東京
- 117 聖ニコラス教会(ブラハ) ◎井阪 仁 三重

118	Awakening II	○高橋 和正	埼玉	157	打掛けのある静物	◎奥田 利勝	岡山	馬酔木の森 (奈良の森)	川島理一郎
119	挑戦者	山本 真矢	東京	158	佳き日	◎阪脇 郁子	京都	ナポリ風景	川島理一郎
120	RENGE	中野 淳也	大阪	159	活きる	◎五月女政巳	栃木	白樺湖と大門峠	富田温一郎
121	Blue waves	◎山本 章	千葉	160	海想譜	◎竹内 恵	愛知	木槿	富田温一郎
122	天使にまた逢える	○藤井 佳奈	神奈川	161	尾張半田山車勢揃い	◎牧内 則雄	愛知	冬の朝	富田温一郎
123	Requiem-MMXXIV-	◎小林 聡一	神奈川	162	春の訪れ	◎山田 郁子	埼玉	山羊を飼う老人	吉田 三郎
124	月読み	◎中道 佐江	京都	163	秋の陽	◎北川 直枝	岡山	男立像	吉田 三郎
125	冬の近く	◎佐藤 孝洋	岡山	164	アンティーク sheet music II	◎三橋 文彦	青森	中村研一像	吉田 三郎
126	小夜中の夢・花蝶楓月	◎有川 利郎	埼玉	165	透明な時間	◎黒木 ゆり	広島	風早の春	南 薫造
127	無題	吉岡 諒二	奈良	166	家路	奥平 英二	三重	疎開先の家族	南 薫造
128	静物	◎永浜 佳子	千葉	167	残雪の頃	◎梅沢 圭子	千葉	風景	辻 永

第五室 (絵画)

129	伐株山の一本の木	△園田 保博	大分	168	バルセロナ2022年秋	◎津端 泰	新潟	モレー風景	小寺 健吉
130	おめでとう 百歳	◎西川加耶子	東京	169	YUKO	◎金沢 湧洙	大阪	赤絵の鉢に葡萄図	近藤浩一路
131	浅春	◎佐藤 洋子	栃木	170	愉快な共演者	○千村さく子	神奈川	溪流図	近藤浩一路
132	磁気羅針儀のある構成	◎立花 博	岡山	171	冬の海岸	△増田 哲	京都	三島みち	岡本 一平
133	ファロの辻	◎池田 良則	京都	172	草木に魅せられて	○植村 千尋	三重	鍾馗像	池部 鈞
134	佳き日々への希望	◎伊藤 晴子	東京	173	日本の夏	◎緒方かな子	広島	パッシー橋	北島 浅一
135	青衣立像	◎中山 忠彦	千葉	174	反転	◎菊地 裕一	茨城	公園	相馬 其一
136	雪の神奈山	◎三澤 忠	東京	175	冬至の頃	○中島みどり	宮城	犬	三上 知治
137	何処へ	◎斎藤 秀夫	東京	176	奥入瀬	◎松木 康弘	愛媛	軻津の朝	袖木 久太
138	ゆく春-2024	◎濱本 久雄	長野	177	彼方へ	◎田中 利枝	神奈川	プレハ島	間部 時雄
139	なつかしき物達	◎金光 緑	東京	178	たちどまる	◎宮本 佳子	広島	欧州風景	間部 時雄
140	室内	◎熊澤真紀子	神奈川	179	ピエンツァの朝	◎長尾 浩一	兵庫	藤図	香田 勝太
141	春彩色	◎小関 修一	栃木	180	棚田の代掻き	濱本 哲也	兵庫	芍薬	香田 勝太
142	めぐる想い	下川多佳子	奈良	181	サヨナキドリ	◎松浦 健	神奈川	秩父の山	大久保喜一
143	光のたわむれ	◎石井 直美	山口	182	アンダルシアの村	◎松尾 文隆	大阪	女性像	田中 繁吉
144	風の通り道	◎川畑 太	奈良					椅子に座る裸婦	田中 繁吉
145	遺跡の微風	◎村山きおえ	愛知					婦人像	佐分 眞
146	春遠からじ	◎下 時治郎秀臣	徳島					水郷	相田 直彦
147	アルデバラン	◎鷲 悦太郎	岩手					小菅刑務所	熊谷登久平
148	トスカーナ緑風	◎鈴木 正子	神奈川					静物 (夜)	秋元 松子
149	木と水	◎河田 純	徳島					花籠	秋元 松子

第六室 (絵画)

150	満月の日に蛙が消えた	◎志水 和司	兵庫					ジャガタラ文	笹岡 了一
151	バラを見つめる少女	◎藤原 光	岡山					梅の村 (武州越生)	笹岡 了一
152	朽	諏訪 美恵	三重					残雪湯沢	村上鉄太郎
153	一隅の花	◎高村喜美子	山形					パリアカデミーにて	能勢亀太郎
154	Tさんとルーク	△窪田 紀子	大阪					裸婦	能勢亀太郎
155	ふるさと (故郷)	◎藤川 弘康	広島					石膏のある静物	能勢亀太郎
156	木漏れ日	△河菜 直子	広島					静物	刑部 人

第七室

特別陳列 一白日会百年の軌跡一

	山の湯	中澤 弘光						小菅刑務所	熊谷登久平
	裸婦	中澤 弘光						静物 (夜)	秋元 松子
	舞妓 (手鏡を持つ)	中澤 弘光						花籠	秋元 松子
	舞妓	中澤 弘光						ジャガタラ文	笹岡 了一
	活花	中澤 弘光						梅の村 (武州越生)	笹岡 了一
	針仕事	中澤 弘光						残雪湯沢	村上鉄太郎
	紀州潮岬	中澤 弘光						パリアカデミーにて	能勢亀太郎
	霽 (京都)	中澤 弘光						裸婦	能勢亀太郎
	冬の海	中澤 弘光						石膏のある静物	能勢亀太郎
	風景 (奈良)	中澤 弘光						静物	刑部 人
	震災直後スケッチ	中澤 弘光						溪流 (奥入瀬)	刑部 人
	中澤先生像	吉田 三郎						『商業』のエスキース	鳥村三七雄
	中澤先生像	伊藤 清永						湖	小堀 進
	広東大観	川島理一郎						沖縄の海	小堀 進

秋陰静物	古川 弘	212	優しい時の中で	◎前川ひろこ	神奈川県	253	川音	甲斐 京子	千葉県
牡丹	古川 弘	213	ドレスデン眺望	◎大山 富夫	埼玉県	254	Portrait	◎児玉 健二	京都
或る男	木村 珪二	214	静かな刻	◎田中 知子	滋 賀	255	窓辺	◎川口もと子	熊本
若竹	木村 珪二	215	静	◎酒井 恵子	千葉県	256	変容する回廊	熊谷 佳子	東京
ブルドック	木村 珪二	216	終り無き闘ぎ合い	◎有藤 富男	岡山	257	目の音	△多賀谷 寛	宮崎
那須岳	灰野文一郎	217	誕生	◎神田 哲雄	埼玉県	258	Never-Known	松岡 那委	神奈川県
風景	灰野文一郎	218	時を経てなお	吉田 亮子	北海道	259	出発の朝	若松 勇斗	鹿児島
南弗風景	広本 了	219	旅の記憶	○井口 民子	神奈川県	260	白雲自在	△久留島透子	広島
妍和	伊藤 清永	220	I am	△松尾 佳昭	東京	261	おしゃべり	小川 萩月	宮崎
樂春	伊藤 清永	221	時の移ろい	○渡邊 裕榮	長崎				
		222	ガラスの壁	◎大下 和利	山口				
		223	アムステルダム	○岩村 良之	長崎				
		224	初冬の川辺	○道本 勝	和歌山	262	自然の恵み(山ぶどう)	○吉田 幸子	青森
183 向日葵	◎小河美智子	東京	225 静寂	△福澄 明美	三重	263	ポスト	木村 喜孝	栃木
184 凜として	◎前田恵美子	愛知	226 闘病の真理	○徳永 敏	鹿児島	264	レトロポップ	○横川みどり	愛知
185 ビスクドールと楽器	◎布井 剛	東京	227 彩る	○岸浦 有希	埼玉	265	明日	◎上木原堅一	鹿児島
186 追想	◎根布谷重子	埼玉	228 田園	○亀井 輝男	愛知	266	ボンチョと柿	△川越 誠	東京
187 長月(紅)	◎宇野 孝之	兵庫	229 風の香に	◎平野 文子	埼玉	267	赤いバラソル	△尾本 知子	神奈川県
188 雪溪春光	◎飯田 和彦	栃木	230 遥か	◎中村 幸枝	山口	268	若葉の頃	山根 順子	長崎
189 ダマスクと裸婦	◎大木 基彰	大阪	231 早春への道	北村 正敏	山形	269	期待	△妹尾 均	岡山
190 朝陽	◎河田 安市	徳島	232 月光	○八木 誠一	静岡	270	Ideal IX -BAR Oak-	相澤 健介	千葉
191 待人	◎西村日呂子	栃木	233 オルセル通り	◎西沢 貴子	東京	271	追憶	本田 彰代	広島
192 みなと	◎古澤 新司	愛知	234 窓辺	○長尾 圭子	千葉	272	小春日の朝	好村 直行	神奈川県
193 希望	○中西 令	大阪				273	12歳	伊藤 夏海	東京
194 萌し	◎中島あけみ	東京				274	輪舞曲	◎向井 正義	広島
195 邂逅	◎阿辺 隆	東京				275	花の便り	◎白井 潤子	静岡
196 諏訪風景	◎駒崎 忠夫	千葉				276	初冬の十勝平野朝景	◎中村富志男	北海道
197 神事巫女	◎頼住美根生	宮城	235 憧憬	小熊 知貴	千葉	277	木陰	○浜崎 寿子	岡山
198 向こうに…	◎住井ますみ	広島	236 訪問者	鈴木 麻美	北海道	278	泡沫	浅田 稔	愛知
199 夏に遊ぶ	◎江口 武志	長崎	237 精霊の森	◎星野 典子	群馬	279	安曇野	◎浅井 敏	愛知
200 カオルの青春	○加藤 久子	岡山	238 レスピーギを聴く女性	高嶋 直人	京都	280	長月	◎野澤 剛	栃木
201 サンシャワー	◎和田 幹雄	山口	239 江戸現代	○蜂須賀 仁	愛知	281	少し淋しい冬	石川 近利	山口
202 時の集積2024	◎小林 克敏	愛知	240 斜光	△鈴木伊佐男	埼玉	282	ハルと私	○西澤 美幸	長野
203 サント・マドレーヌ聖堂	◎神山 晃一	東京	241 浅春	◎山本 桂石	京都	283	[ママの寝顔]今日も1日おつね!	宮本 珠歩	栃木
204 小春日の段丘	△貝原 豪	長野	242 追想	◎川野 昌子	東京				
205 アンギアリの路地裏Ⅳ	○城代 成美	長崎	243 めぐりあう時の中で	長島 真之	東京				
			244 日常の中の夢時は流れて	△光華みつこ	兵庫				
			245 山に登るとのこと	◎田中 孝知	京都	284	雪積もる頃	◎中矢 勝善	北海道
			246 Curemonte(キュルモンテ)	△浅沼 利信	東京	285	爪木崎	◎金野 圭助	神奈川県
206 春を待つ	◎時田 治子	栃木	247 プレアデス	◎角坂 優子	大阪	286	蕾	◎江崎 康治	長崎
207 Ambience	◎坂元 忠夫	大阪	248 春雪	◎鈴木 文雄	愛知	287	緑陰	◎谷口 明	大阪
208 赤と黒の情熱	△藤生 薫里	埼玉	249 かいま見る	○小松原 壽	岡山	288	春の兆し(正子)	◎日吉 充	埼玉
209 Baking	○浅尾 順子	東京	250 想	横江 裕子	愛知	289	夢の中へ	◎池田 茂	神奈川県
210 グレーのワンピース	○神尾 昌義	静岡	251 細雪	吉野仁太郎	青森	290	里山暖春	◎佐藤 利宗	長崎
211 海への想い(三陸)	◎阿部 良広	京都	252 らんまん	◎齋藤 一郎	宮城	291	林道	◎芳賀 文明	北海道

第十一室 (絵画)

第十室 (絵画)

第十二室 (絵画)

第八室 (絵画)

第九室 (絵画)

292	スラブ讃歌～失われた時間～	◎沖津 達也	山形	333	待春讃歌	◎高橋 洋一	神奈川	370	長府壇具川の春	○小林 章人	山口
293	「光る道」(2024)	◎沖津 信也	山形	334	奥入瀬	◎稲葉 瑞穂	静岡	371	アルプス薫風	増田 茂子	長野
294	優しい時間	○服部としこ	愛知	335	赤いつばき	◎須藤百合子	栃木	372	地中海の国々への憧れ	△恵土 孝一	愛知
295	予感	◎森 真一	兵庫					373	三叉路	杉平 陽子	神奈川
296	カサブランカ	◎佐々木和子	兵庫					374	明日を見る	宇賀 正人	大阪
297	壺屋の貝殻	◎渡辺 純夫	埼玉	336	蒼の棚田	◎高柳 剛士	長野	375	黄昏	目幸 文範	大阪
298	納屋の一隅	○岩崎喜美子	栃木	337	朝焼け	△足立 良子	栃木	376	八岳岳一空に朧月	◎別府 威徳	鹿児島
299	岸の家	◎飯田イツ子	千葉	338	真南風海郷	◎黒明 宗太	岡山	377	手紙	根尾真理子	千葉
300	花桃の咲く頃	○菊地 敏廣	愛知	339	響き	◎久恒 廣義	東京	378	優雅	○中村キミ子	宮崎
301	残り雪	◎明知 宏	愛知	340	南仏の裏通り	○沖本 美保	千葉	379	艶葉紅椿	梅田 寿彦	鳥取
302	麗しき回想	◎須藤 赫子	東京	341	佇む	◎亀ヶ谷公代	神奈川	380	麗風安寧	△柏崎 睦子	栃木
303	木漏れ日	○大根田登美子	栃木	342	春・うらら	◎伊藤 和義	愛知	381	小運河に架かる石橋―ベネチア―	沼田 宏典	北海道
304	Sound of market	◎青木 良識	石川	343	飛騨仙丈ヶ岳(南ア)陽春の里・伊那	◎奥村 憲	長野	382	遊玄Ⅲ	○篠崎 好子	栃木
305	残雪の頃	◎伊藤 聡明	山梨	344	雲はいずこへ	◎沼田 敏	神奈川				
306	激湍―奥入瀬溪流	◎口澤 弘	千葉	345	そこはかとなく	◎吉岡真紀子	岡山				
				346	鶴溜秋景	○南 建	東京	383	晩秋	◎沼尻 康之	神奈川
				347	水縹	◎倉橋 光江	東京	384	ラグーザの展望	◎堀山 義孝	三重
				348	精霊の森	◎太田 貞成	神奈川	385	Restart (再起動)	○横山 文代	北海道
				349	想	◎細野 篤子	三重	386	私時間	坂本 直美	東京
				350	チェス台のある静物	◎後藤 俊子	北海道	387	白い風	◎小池里津子	栃木
								388	淡墨桜	○児玉えり子	兵庫
								389	早春の岳沢湿原と六白山	◎兼川 良子	茨城
				351	日本海遠望	△高橋 主也	栃木	390	夏の終り(南イタリア)	◎大場 三男	愛知
				352	懐かしい場所	藤岡 寿子	京都	391	春風	△相川 佳子	神奈川
				353	朝早く起きて	道東 清司	大阪	392	早春	◎吉田 久子	茨城
				354	旅に出ます	○久保 君代	大阪	393	ホイアンの朝	△梶原 君子	大阪
				355	秋日和	◎亀井 禎子	神奈川	394	人形の家	津藤美貴子	埼玉
				356	クラリネットの人	◎寺倉 良明	三重	395	残雪の戸隠高原	○森山 秀樹	長野
				357	うれしい	◎岡田三枝子	埼玉	396	登り口	△安藤 則子	山口
				358	卓上の花	◎笹岡 弓子	東京				
				359	雨(鐘楼堂)	◎野口 福己	大分				
				360	窓辺	○玉利 紀子	長崎				
				361	アンボワーズ追想	吉村 和久	大阪	397	Celebration flower '24	○片岡 恵子	岡山
				362	花	◎中村 泰子	愛知	398	宵待	東本 光司	奈良
				363	草原のルペルクス	○杉若 秋津	愛知	399	白川湖畔	◎相澤 裕一	山形
				364	青衣の人	前田 靖男	神奈川	400	頂きへの道2024	小関 清夫	山形
				365	信濃川晩秋	飯野 守夫	神奈川	401	初秋の水辺	庄 道子	東京
				366	ジベルニーの池	辻 登代子	奈良	402	夢中	大門 美和	栃木
								403	ズミの木の思い出	△古島 淑子	栃木
								404	赤い髪飾り	唐津 なほ	神奈川
								405	赤いドレス	◎伊藤 隆	愛知
								406	心華やかに	濱谷 映子	東京
								407	カップドキア	△百田 潤一	大阪
								408	風薫る	藤本 夢	栃木

第十四室 (絵画)

第十七室 (絵画)

第十五室 (絵画)

第十八室 (絵画)

第十六室 (絵画)

409	ありがとうをあなたに	柳原真由美	宮崎	448	宥和	◎伊藤 源吾	三重	491	屋久杉の唱	◎佐山 朋子	東京
410	桜島	◎卜部 正行	広島	449	修理工場にて	△野々山 耕	愛知	492	望み	沖田 玲花	京都
411	Dimashが聴こえる	○西田味重子	兵庫	450	憧れ	柴田 果歩	大阪	493	夕刻	○船田 昌宏	栃木
412	風薫る	△長友 洋子	宮崎	451	麗	○鎌谷 卓之	大阪	494	ダンス	荒木 沙妃	熊本
413	理由のない哀しみ	○高橋美千子	長崎	452	水天一碧	下城 賢一	熊本	495	季節の中で	高橋 正雄	埼玉
414	風光る	◎熊野 サチ	神奈川	453	「柏崎」	◎森本 克彦	滋賀	496	「道標」のない風景2023	△沈 堅毅	東京
415	静寂	菅野 泰史	栃木	454	兆し	岩荻 裕司	岐阜	497	愛染明王図	◎榊原 康範	愛知
416	雪と碎石場	△渡部 慶二	山形	455	植栽1	小熊 杏奈	千葉	498	白亜紀の森に棲む	○吉村 則子	長崎
417	想い	内海 巧三	東京	456	唐草 草創期	田中 茂	岐阜	499	姉とおとうと達	◎島崎 英子	埼玉
418	つくばねの	◎山本 正子	茨城	457	時を渡る	黒木 さつき	宮崎	500	ノクターン	◎横島 誠	茨城
				458	縄文杉2024	水△西川 誠一	熊本	501	潜ム	柴田 愛禾	京都

第十九室 (絵画)

419	青い時	浜地 彩	北海道
420	丘の集落	◎政木久美子	千葉
421	私の時間	松本多恵子	千葉
422	海の調べ	鈴木 雅治	愛知
423	ホルケーラースペイン	△三谷 泰之	東京
424	20℃になれば	◎牧野千佳子	愛知
425	パッカナーレ	石田 賢礼	東京
426	穏やかな時間	△鈴木 洋子	東京
427	桜さくら	○鈴木 康子	和歌山
428	雑司ヶ谷の朝光	池本 容子	東京
429	陽のあたる場所	◎久保 五三	福島
430	悠々ホリデー	竹内 翔太	長野
431	刻の旅人	○五野 成之	長野
432	彼方へ	○大泉 雄一	愛知
433	浄瑠璃寺・秋	◎尾崎 浩美	京都
434	色あせたメロディ	山田 羊子	大阪
435	睡魔	△山崎 広志	高知
436	離氷の岬	△山田 利男	神奈川
437	ベニス運河の朝Ⅱ	◎堂園 和男	宮崎

第二十室 (絵画)

438	Destiny	水野伊津子	愛知
439	たとえ泣いて頼まれても 忘却の彼方へ	△松村はるか	広島
440	淀川・彼岸	△松井 孝吉	大阪
441	冬の日に	△内濱富美子	長崎
442	Prologue	△荒木 瑠奈	熊本
443	City	岡山 昌弘	兵庫
444	Breakfast with Gramophone BGM	◎岡田 忠司	山口
445	花香	清水のぶ子	神奈川
446	出発	△角田 和子	静岡
447	緘黙/Mutism	松尾 勇気	熊本

460	「AFTER THE SPRING」	◎大平 嘉和	神奈川
461	立ち位置はここか	○服部 知子	愛知
462	護られし者	小池 真	東京
463	月下美人の咲く刻	△武田 誠好	長野
464	気流を聞く	佐内啓二郎	東京
465	土蔵	○犬童 征士	熊本
466	もの思い	△井尾 和廣	大分
467	Sheetman	田中 厚視	大阪
468	想い遙かに	△小久保 薫	埼玉
469	Something New	小珠 極禾	広島
470	水庭-160の揺らぎと138の呼吸-	△松本 凌介	広島
471	市の夜「十二支の祝福」	◎小川 八行	埼玉
472	晴雪	◎堀 博喜	愛知
473	髪飾りを直して	香焼 直美	千葉
474	裸婦	◎宮本 絵梨	東京
475	探求	△久保 敦嗣	埼玉
476	夕月の獅子岩	○住田 翔太	愛知
477	斜陽-4	○小林 辰平	東京
478	望郷	田中 廣悦	東京
479	懐しいメロディー	出田 茂典	兵庫
480	美術館にて	◎寺田 真	埼玉
481	問いかけ-愛	○阿部 申次	兵庫
482	imagine '24	吉村美千代	奈良
483	朝陽にいだかれて	中村 壽子	長崎
484	追憶	大川原千代子	神奈川
485	花人間	高柳 洋子	静岡
486	画室・流れゆく時間2024	伊藤 利春	山形
487	あじさいの頃	△吉岡 和恵	神奈川
488	となりの京香ちゃん	△山本 茂子	大阪
489	Alone, Alone and Alone	神谷 孝夫	愛知
490	卓上静物	○江田 康夫	岡山

第二十一室 (絵画)

502	湖畔で	栗林 伸一	千葉
503	足助の新緑	○山口 和子	愛知
504	思い出の古城と私	村上 裕	茨城
505	思う	柳川としえ	三重
506	あなたの	△佐藤 千代	神奈川
507	小野川河岸	△小沼 竹男	茨城
508	喜びの響き	△平松 周	愛知
509	夏の終りに想う	◎佐藤 徹子	長崎
510	秋色を浴びて	村下 友紀	岡山
511	茜色の更紗と静物	加世堂光子	北海道
512	丹澤大瀧	◎平本 和夫	神奈川
513	地引網の頃	萩野 淳二	埼玉
514	明珍家53代宗敬	丸尾 邦典	兵庫
515	溪谷の秋	増田 豊	東京
516	遠い記憶	△毛利由美子	滋賀
517	夜明け前	西村 瑞季	長崎
518	新しい朝	○重松喜代子	東京
519	冬浅し	◎渡辺 良子	栃木
520	佇む	△藤森 好広	大分
521	晴れた日に	山下 晃平	滋賀
522	里の秋	今地 輝武	栃木

第二十二室 (絵画)

523	クリスティーナの朝	○中沢ゆかり	長野
524	空蟬	野田 雅城	大阪
525	静寂の時	藤田 得男	兵庫
526	想う	斉藤 瑞枝	埼玉
527	サン・マメス大聖堂回廊 (仏)	中西 靖記	奈良
528	The Wall	栗山ルリ子	長崎
529	清流	◎栗原 公江	栃木

530	曇りのち晴れ	△宮本 典子 静岡	569	愛のロマンス	△星野 清和 群馬	608	猫ぐるま	水 新原 静香 広島
531	静寂の雪原	◎榊原 武二 栃木	570	2024 麗へ… 願い	○高井 昌子 岐阜	609	交錯する汀 (みぎわ)	〃◎柴田 治 宮城
532	新緑の戸隠	△竹内 明男 長野	571	未来へ'24	○縄稚 誠基 広島	610	春の雪	〃◎関口 健司 埼玉
533	オリエンタル紀行	△江川 和之 長崎	572	Gift	△松田 栄治 滋賀	611	小湊鉄道の春1	〃 割石 利子 神奈川
534	山里	○長谷川英雄 福島	573	緑陰	長谷川 靖 長野	612	冬が来る	〃 西澤 敏造 静岡
535	残照	田淵 禮子 栃木	574	遣一西のおとぎの国の迷路	○鎌田 博子 鹿児島	613	ジャニコロの松	〃 渡部 哲也 千葉
536	白馬の春	◎藤原 修身 山梨	575	留学生ダリの休日	○伊佐治多美子 愛知	614	春雪の山村 (大岡)	〃◎小出 義久 長野
537	夢見る刻	有村美緒子 鹿児島	576	舞台袖	△一瀬千佳子 長崎	615	湖畔	〃 安本 良雄 静岡
538	こっち向いて、ママ	大野 陽子 大分	577	目覚め「金星とバラ」	△石田 徹 青森	616	煌めくもの	〃 小早川洋子 東京
539	湖の朝	篠原 達幸 埼玉	578	在りし日の記憶	△吉田 恵 大阪	617	追憶	〃◎佐木 義輝 大阪
540	ルージュロワイヤルⅡ	本田 恵子 東京	579	壺のある静物	△佐伯 弘子 千葉	618	船溜まり	〃 小島 勲 神奈川
541	安曇野	○大塚 節夫 静岡	580	そろそろティー・タイム	△吉田 明 静岡	619	木立ち	〃◎林原 郁子 神奈川
542	As Time Goes By	浅井 恵子 愛知	581	家族 (絆)	◎柴崎 澄保 長崎	620	京都大原風景	〃◎菅野 宗武 茨城
			582	洋洋	△竹之内さつき 長崎	621	夕刻	〃◎古根 益雄 茨城

第二十三室 (絵画)

543	午後の少憩	木内 宏 奈良	583	スタンドバーの娘	△風間 敏明 山梨	622	水鏡 (みずかがみ)	〃 石橋いちろう 埼玉
544	dialogue	堀田 実 愛知	584	AOI 24	上野 由道 愛知	623	郷里	〃◎御法川 滋 千葉
545	神楽舞道具	川上 則之 福岡	585	里の秋	○志村 幸男 神奈川	624	沼池早春	〃◎石本 敬子 静岡
546	光が満ちる時	◎栄岩 伸治 長崎	586	Adagio	○有川 和子 東京	625	窓辺に薫る	〃 高木佳世子 神奈川
547	巴里・見上げた空の月	稲葉 彰 岐阜	587	季節の移ろい	○佐伯美穂子 大分	626	【土間】のある館 (マナーハウス)	〃◎宮城 千春 東京
548	西方の歌姫	△藤田 太 大分	588	まんじゅうこわい	△畔田 桃子 東京			

第二十五室 (絵画)

549	ディナーの準備	和田 稔 東京	589	ブキニストを巡る	水△幅 宏二郎 愛知	627	初秋の村	水△帯金 正子 静岡
550	風に吹かれて	◎三原 準二 愛媛	590	奏和・豊洲ビル36階ニテ	〃◎小林 久代 静岡	628	春節を待つ	〃◎田中 裕子 千葉
551	静かな時間	△若尾 篤志 東京	591	洲本城から	〃 一色 俊秀 神奈川	629	待春	〃◎吉田 道子 静岡
552	静かな時間	大崎美和子 北海道	592	One Day 海辺にたたずむ	〃◎井出 昭 神奈川	630	溪流の響	〃 水落 明 栃木
553	カラフル	◎森重 美香 鹿児島	593	MAYUMI	〃◎伊藤ひとみ 北海道	631	図書館への道	〃◎新藤 則子 静岡
554	万年雪	△藤田ゆかり 埼玉	594	那須緑風	〃◎石川 正人 茨城	632	都市4	〃 佃 正義 奈良
555	ツワブキの咲く庭	田中 千幸 奈良	595	昼下がり	〃◎金森 まり 東京	633	桂一芦生の森一	〃 平田 有加 奈良
556	三つの風景から成る糸島	出口 駿平 熊本	596	オモハラ ガラス 2024	〃◎山崎 幹雄 栃木	634	湖畔の晩秋	〃◎高松 遙子 静岡
557	白菜のある台所	◎山田 幸司 静岡	597	黄昏祭り	〃 後藤 拓 千葉	635	店主	〃◎宮下 陽子 滋賀
558	ウスケダルの休日进行	◎吉田 直未 京都	598	追想	〃△宮崎 毅 愛知	636	京の宮2024	〃◎吉田 逸男 奈良
559	浜の詩	△川畑 昭子 宮崎	599	静寂	〃◎植村 曠 鹿児島	637	甲斐駒晩秋	〃△河西 博 静岡
560	夏めく朝	橋本佐知子 埼玉	600	秋晴れ	〃◎鈴木 陽子 千葉	638	秋澄む	〃△佐々木君江 岩手
561	遠い想い	◎河野健一郎 鹿児島	601	青い扉 (小樽運河)	〃◎小堀 清純 北海道	639	ひとしごとと終えて	〃 見浪 良子 静岡
562	Duo Concert	△阿部 充子 神奈川	602	暮秋の妙義山	〃△金田 茂 千葉	640	緑陰のハーモニー	〃△西ヶ谷千鶴子 静岡
563	暮春	○山河美智郎 鹿児島	603	そらの家	〃◎松田喜美子 静岡			
564	記憶 1945.8.7	◎長坂 誠 広島	604	庭の片隅で	〃 青木利江子 神奈川	641	海風	水◎朝比奈陽子 静岡
565	眼差しの先に	野副喜美代 長崎	605	畔 (ほとり)	〃◎折田 透 大阪	642	旭川沿/桜	〃◎椿 苑 岡山

第二十四室 (絵画)

566	調弦	△大塚 麗子 愛知				643	柔らかな日差しの中へ	〃◎稲垣 晴代 東京
567	万歳	△見城 康祐 神奈川				644	里の秋	〃◎佐藤みち子 静岡
568	邂逅相逢	馬 殿財 東京				645	北の港 春を待つ	〃 駒田 穂 愛知

第二十六室 (絵画)

606	蒼の記憶	水 新保 智子 神奈川	646	秋彩	〃◎高塚 紀江 静岡
607	街角のカフェⅡ	〃 石原 久子 岐阜			

647	Thursday	水	中倉 康	神奈川
648	白い村 モンテプリオ	〃	△久野 喜義	愛 知
649	秋の日に映えて	〃	△志村 祥子	静 岡
650	高原の初夏	〃	△大村 利朗	静 岡
651	清流	〃	◎山本 浩之	三 重
652	古(いにしえ)の光を想う	〃	高森 圭子	宮 城
653	なつかしき奏	〃	◎狩野 広美	静 岡
654	里山へ	〃	△赤堀 祐子	静 岡

第二十九室 (絵画)

655	龍現れる (柿田川)	水	関戸 幸子	愛 知
656	浮舟	〃	◎浅井 秀雄	大 分
657	祓戸四神	〃	松平 一民	山 形
658	太陽と月のセレナーデ	〃	長浦 将也	神奈川
659	ガーデン	〃	打越 美菜	広 島
660	石仏	〃	◎小川 雅史	岡 山
661	たいなる全て(宇宙・生命・心)	〃	△小池 誠	長 野
662	音楽家の女性	〃	◎有竹 敏視	三 重
663	三尊石佛	〃	◎茂又 好文	東 京
664	川中不動「平穏来たれ」	版	◎近藤 昌徳	大 分
665	光明(老)・不空羅索観音/光明(式)・阿形/光明(参)・叶形	〃	◎浦田 周社	静 岡
666	雪	水	汪 洪廷	千 葉
667	巨木巡礼(金木の翌絵)	版	◎國府田仁彌	茨 城
668	勇往邁進	水	藤 まなみ	東 京
669	冬日和	〃	瀬川 洋文	東 京
670	豊平館	〃	加藤 貢	北海道
671	佇む	〃	檜山いさ子	栃 木

第三十室 (絵画)

672	休憩の合間に	水	◎鍋田 忠彦	静 岡
673	水辺の輝き	〃	◎青島紀三雄	静 岡
674	突然の雨	〃	◎村上ゆたか	兵 庫
675	椿の庭	〃	△岩本 澄子	静 岡
676	桜流し	〃	◎徳田 明子	東 京
677	富士南麓	〃	◎南城由起子	静 岡
678	メモトモリ・不可避なるもの	〃	足立 章子	神奈川
679	清流	〃	◎山田 猛夫	静 岡
680	残された立ち木	〃	◎外園 雅美	大 分
681	歳晩の飛沫	〃	△伊藤 英二	北海道
682	白百合のある部屋で	〃	◎大原永津子	静 岡
683	溪谷秋景	〃	◎井口 和夫	大 阪
684	舞の道	〃	伊藤 春樹	長 野

第三十一室 (彫刻)

1	かなた	△コルドバチエ・マヌエル	東 京
2	「会」の刻	田淵 智哉	鹿児島
3	獅子舞	◎伊藤 紘美	秋 田
4	風の記憶2024 二人	◎天野 宏昭	富 山
5	COMA-MANULNECO (SPICY & MILD)	◎森 英顕	熊 本
6	お天気係~風船雲と夜間飛行~	◎上松 真弥	愛 媛
7	翔仏	◎川崎 義昭	東 京
8	その日の朝	◎緒方 信行	熊 本
9	しなやかに凜と一雲と理	◎堀内 秀雄	東 京
10	思い出の中で	◎柏原 花子	東 京
11	PACE—鳥の歌—	◎山本 眞輔	愛 知
12	兆し	◎原田 裕明	大 分
13	professor M	◎丸田多賀美	鹿児島
14	追想	◎屋田 光章	鹿児島
15	意志	◎宮本 久子	福 岡
16	雲とおしゃべり	◎野添 浩一	鹿児島
17	精霊の森	◎美坂康太郎	鹿児島
18	コロナ	◎石田 昇	岐 阜
19	桃始笑	◎上床 利秋	鹿児島
20	dim light	紀平 佳代	大 阪
21	Mさん3	△肝付 道明	愛 知
22	彫刻に猪(亥)	◎永江 智尚	愛 知
23	パンジー	◎田原迫 華	愛 知
24	物語の中へ	◎小橋 暁子	千 葉
25	星影	◎井上周一郎	鹿児島
26	Yuito	◎山本 将之	大 阪
27	春風の輪舞曲	◎平木 美和	熊 本
28	#AG_fanart	◎神谷 睦代	新 潟
29	六感を研げ	◎結城 照男	山 形

第三十二室 (彫刻)

30	善財童子	◎中村 晋也	鹿児島
31	続く旅	◎峯田 義郎	山 形
32	月の雫	◎清家 悟	東 京
33	MARIA	◎楠元香代子	鹿児島
34	学生VI	◎前芝 武史	兵 庫
35	ひらめき	◎齊藤 隆	東 京
36	Lotus (青い時)	◎大路 宗規	愛 知
37	ヒロシマの樹(II)	◎一鉄田 徹	広 島
38	往環	◎林 淳一郎	大 分
39	花時雨	◎佐藤 順一	千 葉

40	還元・θάνατοςタナトス	△佐々木シュウジ	大 阪
41	月の昼寝	永山十美子	大 阪
42	かりん	◎樽井 美波	長 野
43	なつめ	◎樽井 美波	長 野
44	早春	◎小関 良太	埼 玉
45	花の風	◎切原 勇人	鹿児島
46	トルソ	伊賀上裕介	兵 庫
47	染まらない心	◎石崎 義弘	茨 城
48	碧天の歌	◎西沢明比児	長 野
49	凜	◎牧田 法子	鹿児島
50	双眸II	◎谷口 重人	鹿児島
51	俺の龍	◎前田 真里	鹿児島
52	Musa ζ (エラトール・哀歌)	◎池川 直	鹿児島
53	波紋	◎勝野 眞言	熊 本
54	風待	◎坂本 健	熊 本
55	白妙の月	◎江藤 望	石 川
56	歲月	◎広沢 邦子	栃 木

会 員	絵画部	286名	286点	彫刻部	47名	48点
準会員	絵画部	111名	111点	彫刻部	1名	1点
会 友	絵画部	98名	98点	彫刻部	3名	3点
遺 作	絵画部	4名	4点			
一 般	絵画部	185名	185点	彫刻部	4名	4点
総陳列点数	740点 (絵画部)	684点	彫刻部	56点)		
特別陳列						
33名	67点 (絵画部)	31名	60点	彫刻部	2名	7点)
※総陳列点数に含まず						

早見表

(◎印…会員 ○印…準会員 △印…会友 無印…一般入選)

絵画部

ア△相川 佳子 神奈川 16
 相澤 健介 千葉 11
 ◎相澤 裕一 山形 18
 ◎青木 良識 神奈川 12
 ◎青木 利江子 神奈川 25
 ◎青島 紀三雄 静岡 30
 ◎阿方 稔 東京 4
 △赤堀 祐子 静岡 28
 ◎明知 宏 愛知 12
 ◎浅井 恵子 愛知 22
 ◎浅井 敏 愛知 11
 ◎浅井 秀雄 大分 29
 ○浅尾 順子 東京 9
 浅田 利信 東京 11
 △浅沼 舞 愛知 3
 ◎朝日 夏実 大阪 3
 ◎朝比奈 陽子 静岡 28
 ◎朝森 武 静岡 2
 △芦田 宏平 兵庫 3
 △畔田 桃子 東京 24
 足立 章子 神奈川 30
 △足立 良子 栃木 14
 ○阿部 申次 兵庫 20
 ◎阿部 隆 東京 8
 △阿部 充子 神奈川 23
 ◎阿部 良広 京都 9
 荒木 沙紀 熊本 20
 荒木 瑠奈 熊本 20
 ○有川 和子 東京 24
 ◎有川 利郎 埼玉 4
 ◎有川 義明 神奈川 13
 ◎有田 巧 東京 1
 ○有竹 敏規 三重 29
 ◎有藤 富男 岡山 9
 有村 美緒子 鹿兒島 22
 △安藤 則子 山口 17
 イ◎飯田 イツ子 千葉 12
 ◎飯田 和彦 栃木 8
 飯野 守夫 神奈川 15
 △井尾 和廣 大分 20
 ○井口 和夫 神奈川 9
 ◎池田 民子 神奈川 12
 ○池田 宏介 京都 3
 ◎池田 良則 東京 5
 ◎池本 容子 東京 19
 ◎井阪 仁 三重 4
 ○伊佐 治多美子 愛知 24
 ◎石井 直美 山口 5
 ○石川 近利 山口 11
 ○石川 正人 茨城 25

石田 賢礼 東京 19
 △石田 徹 青森 24
 石橋 いちろう 埼玉 26
 ○石濱 阿里紗 奈良 3
 石原 久子 岐阜 26
 ◎石本 敬子 静岡 26
 出田 茂典 兵庫 20
 ◎伊勢 田理沙 埼玉 3
 △一瀬 千佳 埼玉 24
 一色 俊秀 神奈川 25
 ○井出 昭 神奈川 25
 △伊藤 英二 北海道 30
 ◎伊藤 和義 愛知 14
 ◎伊藤 源吾 三重 20
 ◎伊藤 聡明 山梨 12
 △伊藤 大悟 埼玉 3
 ◎伊藤 隆 愛知 18
 伊藤 利春 山形 20
 伊藤 夏海 東京 11
 伊藤 遥 東島根 30
 伊藤 春樹 長野 30
 ◎伊藤 晴子 東京 5
 ○伊藤 ひとみ 北海道 25
 糸数 日呼 熊本 3
 ○稻垣 暁代 東京 28
 △稻垣 元子 三重 13
 稻葉 彰 岐阜 23
 ◎稻葉 瑞穂 静岡 13
 稻森 伸治 大阪 3
 ◎今井 喬輝 大東 1
 ◎今地 輝武 栃木 21
 ◎今利 美咲 熊本 3
 ○岩崎 喜美子 栃木 12
 ◎岩萩 裕之 岐阜 12
 ○岩村 良之 長崎 9
 △岩本 澄子 静岡 30
 ◎岩本 将弥 福岡 2
 ◎大童 征士 熊本 20
 ウ◎植野 綾 熊本 3
 上野 由道 熊本 24
 ○植村 千尋 三重 6
 ○植村 曠 鹿兒島 25
 宇賀 正人 大阪 16
 ◎宇田 川格 埼玉 1
 内海 巧三 東京 18
 打越 美菜 広島 29
 △内濱 富美子 長崎 20
 ○内山 みち 三重 13
 ◎宇野 孝之 兵庫 8
 ◎梅沢 圭子 千葉 6
 梅田 寿彦 鳥取 16
 ◎浦田 周社 静岡 29
 ◎卜部 正行 広島 18
 工△江川 和之 長崎 22

◎江口 武志 長崎 8
 ◎江崎 康治 長崎 12
 ○江田 康夫 岡山 20
 △恵土 孝一 愛知 16
 才○大泉 雄一 愛知 19
 大川 原千代子 神奈川 20
 ◎大木 基彰 大阪 8
 ○大窪 ひとみ 広島 13
 大崎 美和子 北海道 23
 ◎大路 和利 兵庫 3
 ◎大下 和利 山口 9
 ◎太田 貞成 神奈川 14
 ○太田 正弘 静岡 13
 ◎大塚 節夫 静岡 22
 △大塚 麗子 愛知 24
 ◎大友 義博 東京 1
 ◎大沼 紘一 埼玉 2
 ○大根 田登美子 栃木 12
 大野 陽子 大分 22
 ◎大場 三男 愛知 16
 ◎大橋 良子 千葉 13
 ◎大原 永津子 静岡 30
 ◎大平 嘉和 神奈川 28
 △大山 利朗 静岡 28
 ◎岡崎 富夫 滋賀 13
 ◎岡崎 昭弘 広島 6
 ◎緒方 かな子 茨城 1
 ◎岡田 高弘 山口 20
 ◎岡田 忠司 山口 15
 ◎岡田 三枝子 兵庫 20
 岡山 昌弘 兵庫 10
 小川 萩月 岡山 29
 ◎小川 雅史 岡山 2
 ◎小川 美智子 東京 20
 ◎小河 八行 埼玉 8
 沖田 玲花 京都 20
 ◎沖津 信也 山形 12
 ◎沖津 達也 山形 12
 ◎沖本 美保 山形 12
 ◎奥田 利勝 岡山 6
 奥平 英二 三重 6
 小熊 杏奈 千葉 20
 ◎奥村 知貴 千葉 10
 ◎尾崎 浩美 長野 14
 ◎尾崎 長内 神奈川 3
 ◎長船 善祐 大分 3
 ◎納 義純 神奈川 3
 ◎乙黒 久 埼玉 4
 △小沼 竹男 茨城 21
 ○小野 彩華 神奈川 3
 ○小野 大輔 長崎 3
 ◎小野 月世 東京 27
 ◎小野 正子 静岡 2
 △尾本 知子 神奈川 11
 ◎折田 透 大阪 25
 力△甲斐 京子 千葉 10
 △貝原 豪 長野 8
 ◎鏡 泰裕 東京 2

◎角坂 優子 大東 10
 ◎果翻 季乃子 東京 2
 △河西 博 静岡 27
 △風間 敏明 山梨 24
 △梶原 君子 大阪 17
 △柏崎 睦子 北木 16
 加世堂 光子 北海道 21
 ◎片岡 恵子 岡山 18
 ◎加藤 久子 岡山 8
 ◎加藤 貢 北海道 29
 ◎金沢 湧深 大阪 6
 ◎金森 まり 大東 25
 ◎兼川 良子 茨城 16
 ◎金田 茂 千葉 25
 ◎金光 縁 東京 5
 ◎狩野 広美 静岡 28
 ○鎌田 博子 鹿兒島 24
 ○鎌谷 卓之 大阪 20
 ◎神尾 昌義 静岡 9
 ◎上木 原堅一 鹿兒島 11
 神谷 孝夫 愛知 20
 ◎神山 晃一 東京 8
 ◎亀井 禎子 神奈川 15
 ◎亀井 輝男 愛知 9
 ◎亀ヶ谷 公代 神奈川 14
 ◎亀山 裕昭 千葉 1
 唐津 なほ 神奈川 18
 川上 則之 福岡 23
 ◎川口 もと子 熊本 10
 △川越 誠 東京 11
 川路 桐耶 熊本 2
 ◎河田 純 徳島 5
 ◎河田 安市 徳島 8
 △河菜 直子 広島 6
 ◎川野 昌子 東京 10
 △川畑 昭子 宮崎 23
 ◎川畑 太雄 奈良 5
 ◎神田 哲雄 埼玉 9
 キ 木内 宏 愛知 23
 菊井 あきゆき 京都 3
 ◎菊地 敏廣 愛知 12
 ◎菊地 裕一 茨城 6
 ◎岸浦 有希 埼玉 9
 ◎北川 正敏 岡山 6
 ◎北村 和敏 山形 9
 ◎木原 喜孝 広島 1
 ◎木村 喜隆 栃木 11
 ク◎草壁 隆 愛知 4
 ◎口澤 弘 千葉 12
 ◎国本 青山 東京 3
 △久野 喜義 愛知 28
 △久保 敦嗣 埼玉 20
 ◎久保 五三 福岡 19
 ◎久保 君代 大阪 15
 ◎久保 尚子 大東 2
 △窪田 紀子 大阪 6
 ◎熊谷 有展 熊本 1
 ◎熊谷 佳子 東京 10
 ◎熊澤 真紀子 神奈川 5

◎熊野 サチ 神奈川 18
 ◎倉橋 光江 東京 14
 栗林 伸一 千葉 21
 ◎栗原 公江 栃木 22
 栗山 ルリ子 長崎 22
 △久留島 透子 広島 10
 △車戸 優子 岐阜 3
 黒木 さつき 宮崎 20
 ◎黒木 ゆり 広島 6
 ◎黒木 宗太 岡山 14
 ケ△見城 康祐 神奈川 24
 コ 小池 真 東京 20
 ◎小池 里津子 栃木 17
 △小池 誠 長野 29
 △小出 義久 兵庫 10
 △光華 みつこ 兵庫 10
 香焼 直美 千葉 20
 ◎河野 健一郎 鹿兒島 23
 ◎河野 建一郎 千葉 3
 ◎河野 桂一郎 千葉 1
 ◎國府 田仁彌 茨城 29
 △小久保 薫 埼玉 20
 小島 敷 神奈川 26
 ◎児島 慎太郎 岡山 3
 ◎小関 清夫 山形 18
 ◎小関 修一 栃木 5
 ◎児玉 えり子 兵庫 17
 ◎児玉 健二 京都 10
 ◎後藤 拓 千葉 25
 ◎後藤 俊子 北海道 14
 ◎五野 成之 長野 19
 小早川 洋子 東京 26
 ◎小林 章人 山口 16
 ◎小林 聡敏 山形 8
 ◎小林 克一 神奈川 4
 ◎小林 辰平 東京 20
 ◎小林 久代 静岡 25
 ◎小林 英雄 栃木 13
 ◎小林 清純 北海道 25
 ◎小堀 忠夫 千葉 8
 駒田 穂 愛知 28
 ○小松 原 壽 岡山 10
 コルドパッチェ・ 東 13
 マンスルー 東京 13
 ◎近藤 昌徳 大分 29
 ◎金野 圭助 神奈川 12
 ◎齋藤 一郎 宮城 10
 ◎齋藤 秀夫 東京 5
 ◎齋藤 弘枝 埼玉 22
 △佐伯 瑞子 埼玉 24
 ◎佐伯 美穂子 大分 24
 ◎左海 和人 奈良 13
 ◎酒井 恵子 千葉 9
 ◎榊原 武二 栃木 2
 ◎榊原 康範 愛知 20
 ◎坂元 忠夫 大阪 9
 ◎坂本 直美 東京 17
 ◎阪脇 郁子 京都 6
 ◎鷲 悦太郎 岩手 5

見浪 27 ◎山本 大貴 東 京 1
 南沢 16 ◎山本 大浩之 東 京 28
 ◎御法川 滋 正子 茨 城 18
 ◎三原 準二 愛 東 4
 ◎三村 稔也 熊 本 3
 ◎宮川 拓春 熊 本 3
 ◎宮城 千春 東 京 26
 ◎宮崎 郁夫 埼 玉 13
 △宮崎 毅 愛 知 25
 ◎宮崎 宗人 神 奈 川 3
 ◎宮下 陽子 神 奈 川 27
 ◎宮田 宣男 神 奈 川 16
 ◎宮本 絵梨 東 京 20
 ◎宮本 珠歩 静 岡 11
 △宮本 本典子 静 岡 22
 ◎宮本 佳子 廣 島 6
 ◎目幸 文範 大 阪 16
 ◎三輪 修 愛 知 4
 △向井 正義 鳥 島 11
 △村上 絃一 岩 手 3
 ◎村上 裕 茨 城 21
 ◎村上 ゆたか 兵 庫 30
 ◎村社 由起 京 都 3
 ◎村下 友紀 山 崎 21
 ◎村山 さおえ 愛 知 5
 ◎毛利 由美子 滋 賀 21
 ◎元田 太 神 奈 川 2
 ◎茂又 好文 東 京 29
 △百田 潤一 大 阪 18
 ◎森 真一 兵 庫 12
 ◎森重 美香 鹿 児 島 23
 ◎森本 克彦 滋 賀 20
 ◎森山 秀樹 長 野 17
 ◎八木 誠一 静 岡 9
 ◎安本 良雄 静 岡 26
 ◎柳川 としえ 三 重 21
 ◎柳也 寿志 熊 本 3
 ◎柳原 真由美 宮 崎 18
 ◎矢部 仁子 枥 木 13
 ◎山内 大介 枥 木 3
 ◎山河 美智郎 鹿 児 島 23
 ◎山木 章 千 葉 4
 ◎山口 和子 愛 知 21
 △山崎 広志 高 知 19
 ◎山崎 幹雄 木 賀 25
 ◎山下 晃平 滋 賀 21
 ◎山下 剛 京 都 3
 ◎山下 光子 千 葉 13
 △山下 保美 枥 木 13
 ◎山田 郁子 埼 玉 6
 ◎山田 幸司 静 岡 23
 ◎山田 猛夫 静 岡 30
 △山田 利男 神 奈 川 19
 ◎山田 羊子 阪 崎 11
 ◎山根 順子 長 崎 11
 △山根 かほる 山 形 13
 ◎山本 周 大 阪 3
 ◎山本 桂 京 都 10
 ◎山本 健 東 京 3

◎山本 大貴 東 京 1
 ◎山本 大浩之 東 京 28
 ◎山本 正子 茨 城 18
 ◎山本 真矢 愛 東 4
 △山本 茂子 熊 本 3
 ◎弓山 俊一 愛 東 20
 ◎横江 裕子 愛 知 10
 ◎横川 みどり 愛 知 11
 ◎横島 誠 茨 城 20
 ◎横北 文代 海 道 17
 △吉岡 和恵 神 奈 川 20
 ◎吉岡 真紀子 岡 山 14
 ◎吉岡 諒二 奈 良 4
 ◎吉住 温季 長 崎 3
 ◎吉田 裕美 埼 玉 1
 ◎吉田 逸男 静 岡 24
 △吉田 明 青 森 11
 ◎吉田 幸子 京 都 23
 ◎吉田 直未 茨 城 17
 ◎吉田 久子 茨 城 27
 ◎吉田 道子 大 阪 24
 △吉田 恵 北 海 道 9
 ◎吉田 亮子 北 海 道 9
 ◎吉成 浩昭 東 京 1
 ◎吉野 仁太郎 青 森 10
 ◎吉間 春樹 千 葉 1
 ◎吉村 和久 大 阪 15
 ◎好村 直行 神 奈 川 11
 ◎吉村 則子 長 崎 3
 △吉村 瑞紀 長 崎 20
 ◎吉村 美千代 奈 良 20
 ◎頼住 美根 生 宮 城 8
 ◎若尾 篤志 東 京 23
 ◎若松 勇斗 鹿 児 島 10
 ◎和田 直樹 鹿 児 島 1
 ◎和田 幹雄 山 口 8
 ◎和田 稔 東 京 23
 △渡部 慶二 山 形 18
 ◎渡辺 純夫 埼 玉 12
 ◎渡部 哲也 千 葉 26
 ◎渡辺 幸代 愛 知 13
 ◎渡辺 由美 愛 知 3
 △渡邊 良子 枥 木 21
 ◎渡辺 裕榮 長 崎 9
 ◎渡邊 割石 神 奈 川 26
 ◎汪 洪廷 千 葉 29
 ◎小珠 極 杵 島 20

彫刻部

ア◎天野 宏昭 富 山 31
 イ◎伊賀上 裕介 兵 庫 32
 ◎池川 直 鹿 児 島 32
 ◎石崎 義弘 茨 城 32
 ◎石田 昇 岐 阜 31
 ◎伊藤 紘美 秋 田 31
 ◎井上 周一郎 鹿 児 島 31
 ウ◎上松 真弥 愛 媛 31
 ◎上床 利秋 鹿 児 島 31
 エ◎江藤 望 石 川 32

オ◎大路 宗規 愛 知 32
 ◎緒方 信行 熊 本 31
 ◎屋田 光章 鹿 児 島 31
 ◎小関 良太 埼 玉 32
 カ◎柏原 花子 京 本 31
 ◎勝野 真言 熊 本 32
 ◎神谷 睦代 新 潟 31
 ◎川崎 義昭 東 京 31
 キ◎紀平 佳代 大 阪 31
 △肝付 道明 愛 知 31
 ◎切原 勇人 鹿 児 島 32
 ク◎楠元香代子 鹿 児 島 32
 コ◎小橋 暁子 千 葉 31
 △コルドパツェ・マンズール 東 京 31
 サ◎齊藤 隆 東 京 32
 ◎坂本 健 熊 本 32
 △佐々木 シュウジ 大 阪 32
 ◎佐藤 順一 千 葉 32
 セ◎清家 悟 東 京 32
 タ◎谷口 重人 鹿 児 島 32
 ◎田原 迫 華 愛 知 31
 ◎田渕 智哉 鹿 児 島 31
 ◎樽井 美波 長 野 32
 ナ◎永江 智尚 愛 知 31
 ◎中村 晋也 鹿 児 島 32
 ◎永山 十美子 大 阪 32
 ニ◎西沢 明比 長 野 32
 ノ◎野添 浩一 鹿 児 島 31
 ハ◎林 淳一郎 大 分 32
 ◎原田 裕明 大 分 31
 ヒ◎一鉄 徹 大 阪 32
 ◎平木 美和 熊 本 31
 ◎広沢 邦子 枥 木 32
 ホ◎堀内 秀雄 東 京 31
 マ◎前芝 武史 兵 庫 32
 ◎前田 真里 鹿 児 島 32
 ◎牧田 法子 鹿 児 島 32
 ◎丸田 多賀美 鹿 児 島 31
 ミ◎美坂 康太郎 鹿 児 島 31
 ◎峯田 義郎 山 形 32
 ◎宮本 久子 福 岡 31
 モ◎森 英顕 熊 本 31
 ヤ◎山本 真輔 愛 知 31
 ◎山本 将之 大 阪 31
 ヨ◎結城 照男 山 形 31

●東京展 3月21日〔木〕- 4月1日〔月〕

【休館日 3月26日〔火〕】

10:00-18:00 【入場は17:30まで】

最終日は15:00まで。【入場は14:30まで】

国立新美術館 (港区六本木7-22-2)

●名古屋展 4月9日〔火〕- 4月14日〔日〕 会期中無休

10:00-18:00 【入場は17:30まで】

金曜日は10:00-20:00 【入場は19:30まで】

最終日は16:30まで。【入場は16:00まで】

愛知県美術館ギャラリー (愛知芸術文化センター8F)

共催=中日新聞社/東海テレビ放送

後援=愛知県/名古屋市/愛知県教育委員会

●関西展 6月5日〔水〕- 6月11日〔火〕 会期中無休

10:00-20:00 【入場は19:30まで】

最終日は17:00まで。【入場は16:30まで】

あべのハルカス近鉄本店ウイング館8F 近鉄アート館

後援=読売新聞社/読売テレビ (予定)

白日会地方支部名簿

北海道支部 069-0824 北海道江別市東野幌本町7-1
 のっぽろシティハウスF203
 塚原 貴之 011 (777) 2727
 茨城支部 314-0116 茨城県神栖市奥野谷5674-4
 國府田仁彌 0299 (96) 1658
 枥木支部 323-0025 枥木県小山市城山町2-13-9
 五月女政巳 0285 (22) 3896
 神奈川支部 270-0023 千葉県松戸市八ヶ崎2-13-1-403
 和田 直樹 090 (1204) 4328
 静岡支部 421-0304 静岡県榛原郡吉田町神戸757-18
 西谷 之男 0548 (32) 3713
 中部支部 490-1136 愛知県海部郡大治町花常西江端47-1
 竹内 恵 052 (441) 9304
 関西支部 池田 良則
 事務所 563-0356 大阪府豊能郡能勢町平通101-511
 坂元 忠夫 090 (2071) 3222
 岡山支部 706-0021 岡山県玉野市和田3-15-1
 北川 直枝 090 (9415) 1528
 長崎支部 856-0806 長崎県大村市富の原2-127-7
 江口 武志 0957 (55) 3958
 大分支部 浅井 秀雄
 事務所 870-0163 大分県大分市明野南2丁目1-6
 藤森 好広 097 (556) 3302
 熊本支部 869-0303 熊本県玉名郡玉東町木葉43
 緒方 信行 0968 (85) 2297
 南九州支部 891-0201 鹿児島県鹿児島市喜入瀬々申町604-325
 池川 直 0993 (47) 1580

白日会創立百周年記念展のイベント

会場案内図

■特別陳列—白日会百年の軌跡—

国立新美術館 2B・7室

生誕150年を迎える中澤弘光を始めとする創立会員と、その後当会において大きな役割を果たした重要会員の作品群約60数点を一同に陳列いたします。

世界的な激動期であった大正昭和の社会情勢と美術文化の中で、絵画と彫刻の研究団体として誕生し成長し続けた白日会、その現在にも連なる創立の精神の歩みをご紹介します。

■公開クロッキー講座Vol.6 3月28日(木)

国立新美術館 3階 講堂

要入場券／参加無料／事前申込不要／全席自由席

※入場整理券による参加方式となります。

第1部／11時00分～13時00分（開場時間10時45分）

第2部／13時30分～15時30分（開場時間13時15分）

プログラム

<中山会長による小講演>

<クロッキー実演解説>※出演順は未定

絵画部：関口雅文 和田直樹 吉成浩昭 佐藤陽也 津絵太陽

彫刻部：勝野真言 田原迫華

司会：中谷 晃 プロデュース：広田 稔 岡田高弘

■ギャラリートーク

絵画／会期中全日 11：00～／14：00～ 2A・1室集合

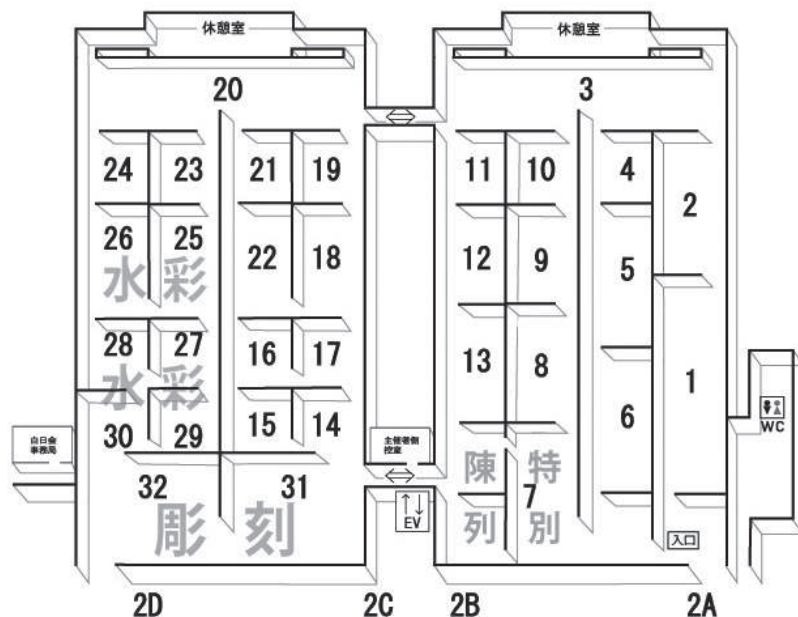
※絵画は初日、休館日、最終日、イベント日を除く※日によって時間の変更あり

彫刻／24日(日) 15：00～ 2B・7室集合

出演者：山本真輔・峯田義郎・池川直

要入場券／参加無料

※各イベントの開催日時や内容は状況により変更する場合がありますので、会場受付や白日会HPまたは白日会事務所にてご確認ください。



YouTube動画配信中

白日会は、広く一般の方々に向けて、美術の解説と共に美術の魅力をお伝えすることを目的に公開動画を制作しています。

